

南丹市陸協通報



協会設立30周年を祝う

昭和57年に船井郡陸上競技協会として産声を上げた陸上競技協会は、平成24年に30周年を迎えました。3月17日に協会設立30周年の記念式典を開催し、来賓の皆様と協会会員80名余りが集い、協会が歩んできた30年の軌跡を振り返り、併せて船井郡陸上競技協会から南丹市陸上競技協会への名称変更と新しいロゴマークのお披露目をしました。その後は、関係者を招いて記念祝賀会を催しました。

記念式典には、地元の南丹市並びに京丹波町から市長、町長、議会議長の皆様、京都陸上競技協会から田中会長はじめ役員の皆様、さらには京都府下で活動する市郡陸上競技協会から会長はじめ役員の皆様に来賓としてご出席をいただき、記念式典を盛大に開催することができました。



南丹市陸上競技協会総会を開催

南丹市陸上競技協会に名称変更して、初の定時総会を平成24年1月30日に南丹市園部町内において開催しました。

総会開会にあたり杉田会長から「長年、親しんできた船井郡陸上競技協会（船井陸協）の呼称とお別れし、30年を節目に南丹市陸上競技協会として活動するので、協会会員の一層のご協力を願いたいとあいさつがありました。



23年度の総括として「秋季記録会では、600名余りに及ぶ参加があり、かつてない記録会となった。京都丹波ロードレースでは、参加者が昨年大会から増え2,800名を越える大会となり、協会会員や支援者のご協力により成功裏に開催できた。また、会員の連携と協力による協会運営と事業成果により南丹市、船井郡地域での競技力向上が実を結んできた」と関理事長から報告があり、続いて各部から平成23年度の事業実績報告が行われました。その後、平成23年度の収支決算並びに監査報告が行われ、いずれも承認されました。続いて、平成24年度の南丹市陸上競技協会の事業計画と主催並びに主管する競技会日程、そして収支予算が提案され、全員一致で決定されました。



=南丹市陸協トピックス=

陸上競技協会の設立から30周年を迎え、協会では、記念誌を発行しました。記念誌には、1982年（昭和57年）に産声を上げた船井郡陸上競技協会から南丹市陸上競技協会に至る今日までの経過を振り返り、協会活動に係る関係資料を掲載しています。また、30周年記念式典では、陸上競技の発展と、特にこの10年間において協会の発展に特別ご尽力・ご協力をいただいた皆様に感謝状を送り、謝意を伝えるとともに、協会会員一同が新調された協会旗を囲み、今後の協会の発展を誓いました。



小学生陸上競技記録会を開催

若葉が彩る4月29日に小学生陸上競技記録会と春季強化記録会を丹波自然運動公園陸上競技場において開催しました。

小学生の記録会は、毎年多くの子供たちの参加があり、今年も18小学校と2教室から総勢176名が参加しました。100m走、800m走、走り幅跳、走り高跳、それにソフトボール投げを実施し、参加した小学生たちそれぞれに公認記録が計測されました。また、当日午後から春季強化記録会として、トラック競技17種目、フィールド競技13種目の記録会を開催しました。

記録会では、中学生から社会人まで延べ267名の競技者が、春の爽やかな気候のもとで、自己記録への挑戦をしました。

南丹市陸上競技選手権大会を開催



真夏のまぶしい日差しのもと、南丹市陸協と改名して初めての選手権大会を7月22日に丹波自然運動公園陸上競技場において開催しました。

選手権大会は、毎年小学生から社会人までの競技者からエントリーがあり、今大会も総勢320名余りの参加を得ました。

南丹市陸上選手権は、一般の部として陸協の競技登録者と陸協競技登録者以外、中学生の部、小学生の部、そして小学4年生を対象とするチャレンジの部の5部門に分かれ、トラック競技で7競技32種目、フィールド競技で6競技31種目を実施しました。

☆あなたも審判をしてみませんか！

南丹市陸上競技協会では、会員を常時募集しています。また、陸上競技の競技会を開催する上で必要となる公認審判員としての資格の取得をお手伝いしています。公認審判員は、競技会において審判の任にあたり各種競技の記録計測を担ったり、運営に携わったりします。南丹市陸協では、地域の競技会での審判はもとより、冬期に開催される全国女子駅や全国高校駅伝などの審判も担っています。あなたも競技会や駅伝大会の審判員として携わってみませんか。

※ 各競技会では、審判員が不足しています。ご都合が付き審判員の方は、審判協力のほどお願いいたします。

船井陸協から南丹市陸協30年のあゆみ

- 昭和57年 7月に船井郡陸上競技協会設立、11月に船井郡陸上競技協会の規約を制定、船井郡陸上競技選手権大会を開催する
- 昭和59年 2月に京都陸協定時代表者会議で本協会が承認される
船井郡陸上競技協会総会を開催。小学生陸上競技教室兼記録会、小学生陸上競技大会、船井郡駅伝競走大会を開催する
- 昭和60年 船井郡陸上競技協会旗ができる
- 昭和61年 京都府車イス駅伝競走大会を主管する
- 昭和62年 市郡陸協強化記録会を担当、丹波高原マラソン大会を主管する
- 平成元年 審判員取得講習会開催、京都府勤労者ロードレースを主管する
- 平成5年 近畿中学校駅伝競走大会を主管する
- 平成7年 高齢者スポーツ大会（三世代ジョギング）を主管する
- 平成8年 京都丹波高原30Kmロードレース大会を主管する
- 平成9年 船井郡クロスカントリー大会、小学生等級認定式を開催する
- 平成10年 日吉ダムマラソン大会を主管する
- 平成11年 *競技会エントリーを電子データ（FD）による受付開始
- 平成13年 混成競技大会兼長距離記録会を開催する
- 平成15年 *主催大会申し込みを電子メールによる受付開始
中長距離記録会、小学生長距離講習会を開催する
- 平成16年 *記録会の当日申し込み受付開始
京都府小学生陸上丹波大会を主管する
- 平成18年 南丹市・船井郡中学校陸上競技選手権を主管する
京都丹波ロードレース大会を開催する
- 平成20年 京都定通制総合体育大会陸上競技の部を主管する
- 平成23年 7月に船井郡陸上競技協会の臨時総会を開催し、南丹市陸上競技協会に名称変更を議決する
- 平成24年 1月1日、南丹市陸上競技協会に名称変更する
1月に南丹市陸上競技協会として総会を開催する
3月に協会設立30周年記念式典及び祝賀会を開催

